

●【宇宙の法則】①宇宙は“無”である。②宇宙は「自由」③自分が選んだものを体験する。スピリチュアル

<https://www.youtube.com/watch?v=cGsS1f7b9oI>

宇宙は無である

無は色で言うと黒色に例えられる
色鉛筆の全部の色を混ぜると黒になる

無とは、全てのものがあってこそ無である

無であるからこそ、全てがある

全てがあるということが許されている
宇宙は自由である

その中で、僕たちはどういう生き方をしたいか？
自分が選んだものを体験するのは、自分自身

私たちは創造主の一部

創造主はなぜ宇宙を創ったか？
生きる＝呼吸する、生きる＝水を飲む
それと同じで、
宇宙は無である＝全てが存在する

●「宇宙であり、神である自分自身が、すべてに意味を与える存在 ✨」「自分が自分を創造している🌍」

<https://www.youtube.com/watch?v=7zXNNsbv0UQ>

意味とは「もとからある」ものではなく、選択である

意味を与えるために、あなたがいる

「宇宙」であり、「神」であるあなた自身がすべてに意味を与える存在

全てに意味はない

だからこそ、宇宙そのものであり、神であるあなたがこの世界に意味を与える

世界はあなたが創っている

あなたがあなたの人生にありありと存在するには、自分にフォーカスを当てることから始まる

●宇宙に意味はあるの？「 I love You ★ I love ME 」

<https://www.youtube.com/watch?v=yC0r8OWkhDE>

私たちはみんな創造主

源という存在が分離して、惑星になったり、天使になったり、植物界、動物界、人間界、と分離していった

でも、元はみんな源

なぜ本来1つだった源が分離したのか？

源自身が、どんな存在なのかよく知るために分離した

分離をして、いろいろな角度でそれぞれが向き合うから気づく

宇宙は、源が自分という存在を知るために創造したゲーム

目的は、宇宙の拡張

いろんな人生を創造することで、創造が膨らむ

私がいることで、私のいるパラレルができていく

どんどんパラレルレベルで時空間は拡大、成長していつている

源の中にいた私たちは、完全ワンネスだから「I love you.」がなかった。

「I love me.」しかなかった。

分離したことで初めて「I love you.」が生まれた

「I love you.」は、新しい角度で「I love me.」と言っているということ

今まで自分が見たことのない角度で、「I love me.」と言っている

いろいろな角度で「I love me.」を学んでいる

エゴなワクワクより、ピュアなワクワク

枯渇感から来る欲求は、枯渇感は消えない

ピュアなワクワクが大事

「I love you.」＝「I love me.」

愛で満ちている自分自身を見ていくために

やがて目覚めの道に進んで、源に帰っていく

いろんな景色を見てきた私たちに変化している
いろんなお土産を持って帰っていく

そこに意味はない

意味はないからこそ自由

意味はないからこそ、何をしても良い

どんな形で愛を学んでも良い
究極な自由をプレゼントするために、意味は存在しない

私たちが自由に意味を創って良い

これも愛である

●【録音】宇宙・源・ハイヤー・人間も全てイリュージョンだった★ etc...

https://www.youtube.com/watch?v=j_S0EcttIo

私たちは、ハイヤーセルフが創ったイリュージョン

私たちは、現実というイリュージョンを創る

ハイヤーセルフは、源が創ったイリュージョン

幻想というリアルがそこにある

源自身がイリュージョン

生み出されたもの、生み出したものはすべてイリュージョン

全部がイリュージョン

感覚で理解することこそ、大事

感覚で理解するというほうが、ハイヤーセルフ的な感覚に近い

マトリョーシカを遡っていくのが、目覚めていくということ

イリュージョンこそが宇宙であり、イリュージョンこそがリアル

現実はあるものの中にあるものの持ち物確認

柔軟に生きる

どんな流れの中にあっても、嬉しさの波動で見れる

幸せのために行動することをやめる

幸せの上で進んでいくことが、目覚めていくということ

今身近にあるもので幸せを感じれる

幸せの状態で何をするか？

枯渇感の種から来る結果は、枯渇感

喜びの種から来る結果は、喜び

●【目醒め・アセンション】どうして僕らは地球に来たの？ ☆ハイヤーセルフの自分 🌍
<https://www.youtube.com/watch?v=1POQ89X5Ufw>

目覚めるとは、真実の自分に帰ること

1mmもネガティブを持っていない
どこにでも行ける なんでもやれる

地球という惑星を見つけた時、「やれない、できない」という臨場感持って体験できる姿を見て、
「無限の意識で、なんでもやれる、できるのが当たり前だった自分」にとって未知の世界であり、ワクワクを持ってやってきた

体験してみたい、というワクワク

最初、自分自身の波動が高すぎて降り立てなかった
ネガティブな周波数をレンタルすることで降り立った

パーフェクトな自分を忘れるために、いろいろなネガティブをレンタルした

元が何でもできる自分だから「眠ること」だってできた

失敗は、「失敗を体験する」ということを成功させているということ

地球はいま、肉体を持ちながら真実の自分を思い出すということを体験できるテーマパークに変わりつつある

レンタルしたネガティブな周波数を手放すことで、ハイヤーセルフの意識に戻る

肉体がないと、たこ焼きの味を「リーディング」することしかできない
肉体があることで初めて、臨場感持って体験できる
ハイヤーセルフの頃の持っていた喜びや愛、調和を「臨場感持って」体験することができる

●【覚醒☆目醒め】どうして僕らは地球に来たの？🌍100%の目醒めのライン☆「目醒め」の基本の話。

<https://www.youtube.com/watch?v=bXHz3EgjbJI>

地球に来る前の意識は、どこにでも行ける、何でもできる

やれない、できないを体験するために地球に来た

何でもできるというハイヤーセルフの意識を忘れるために、記憶喪失になって地球に来た

なぜ忘れたのか？

臨場感を持って制限を体験するために

目を覚ますとは、ハイヤーセルフの頃の意識を地球上で思い出していくこと
無限の可能性そのものの自分として、人生を体現していく

10%の目覚めのラインは、途中制限をもう少し経験するという寄り道をしながら、来世以降に目覚めていくストーリー

100%の目覚めのラインとは、魂が設定してきた最高の目覚めのストーリー
途中の寄り道なしに最短距離で目覚めていくストーリー

そこに優劣はなく、道筋が違っただけ

何を選びたいか？だけ

どれも素敵な体験になる

外に力があるのではなく、あなたの中に全ての力がある

あなたは光の存在そのもの

自分の中にある光に気づく

●【SPI・LABO】(ラジオ)最近の地球の浄化の中で、どう目醒めていくか | 阿蘇湧真 & 中村咲太 | スピリチュアル・フリートーク

<https://www.youtube.com/watch?v=hMiUN4EY6A0>

現実世界で雨が降っていても、現実で何が起きているかが、影響されない自分
現実は自分で創っている
自分軸

これに気づくために、様々な出来事が起きる

自然災害で亡くなることのほとんどは寿命で亡くなっている
人生をその中でやり切ったわけだから、お疲れ様という視点で見る
当事者は深いところでは受け入れている場合が多い

周りの人はみんなハイヤーセルフだから、本当に目覚めていこうと思ったら全員目覚めていけるだけの力を持っている

地球に生まれてくるときに、私たちは自分を幸せにするための酸素ボンベしか持ってきていない
酸素の吸い方を人に教えてあげることができるけど、人に酸素を与えることはできない
本当の意味で助けてあげることができない
ゆえに、まずは自分に集中

自分が目覚めて、本当の自分を生きている姿を周りに見せることが、いろいろな人たちのためになる

●【SPI・LABO】阿蘇から中村へ質問☆「命の始まり・命の終わり」

<https://www.youtube.com/watch?v=kMRxUfNUlc8>

死とは、肉体を脱ぐだけ

魂が自分の故郷に帰るだけ

私たちの意識はハイヤーセルフ

地球よりも大きい意識

その意識が、自分の一部を肉体に入れている

さらに奥には源があり、源から分離してハイヤーセルフになっている

一度ハイヤーセルフに戻り、こんな体験があった、来世はこういうことをしよう、と報告、打ち合わせをする

死後、自分の体験したことをハイヤーセルフに伝えに行く

人によってハイヤーセルフに戻れるまでにかかる時間はそれぞれ
未練があるとなかなか戻れない、受け入れるとすぐに戻れる

死後、すでに亡くなった親しい人と再会する

寿命は決まっているけど、1つではない

いろいろなパターンのパラレルの人生がある

寿命の前に亡くなることもある

カルマの解消ために、予め魂同士で打ち合わせした上での事件もある
全てが全てそうではない

不慮の事故や病気は寿命であることが圧倒的に多い

一番の供養は、残された人が自分の人生を前向きに全うすること
外に意識を向けるよりも、自分に集中

みんなハイヤーセルフから来ているから、魂の信頼が大事

植物状態の人も、生きている限り肉体に魂がある
脳や肉体を介した体験はできずとも、別のところで体験している

亡くなった時にどれだけスムーズに魂の故郷に戻れるかが大事

未練のある上がっていけない魂のたまり場が地獄と呼ばれる場所

幼くして亡くなる子供の中には、魂レベルがとても高く、高齢まで生きずとも十分な人生経験のできる魂であることがある
輪廻転生ですでにいろいろな体験をして、あとほんの少しだけ地上でやることがある場合

お腹の中で亡くなる子は、地球というものがあるらしいと波動を確認するために来ている

生まれてくることを想定していない

深いところでは両親はそのことに同意している

その場合、両親は波動を体験させるための、講師役を担っている

「ありがとうございます。こういう波動なんですね。来世で生かしていきます。」

子供がいなくても幸せな家庭に子供は生まれていきたい

大人側がいかに子供を受け入れる準備ができているか

だが、ケースバイケースであることが多い

両親と子供が深いところで同意しているかによる

同意していないところに子供は生まれてこない

同意しているところに生まれてくる

●【SPI・LABO】「スピリチュアルな視点から見た、障がい・ハンディキャップ」

<https://www.youtube.com/watch?v=s-8VAL-yl1Q>

障害やハンディキャップ

その人にとってのチャレンジ

生まれる前に、こういったチャレンジを今世でしたいと決めてきている
魂を発展させていくために

ハンディキャップがあるない関係なく、本当は誰しもがチャレンジや課題を持っている
そのチャレンジや課題の1つの形

チャレンジを応援し、支え、祝福することが大事

そういったサポートも「ワクワク」を持ってすることが大事
「ワクワク」は一致の証

自分が短所だと思ってることは、光が強すぎて直視できないことを短所だと思っている
だけで、そこにはたくさんの才能や可能性がある

自分の幸せは自分にしかわからない
幸せは自分が決めること
周りにできることは、祝福や応援、サポート

人生は、自分がどんな波動を使ってきたかが大事
ワクワクすること、惹かれることをまっすぐ選ぶ

受け取るということも凄く重要なパワースポット
与えた側も魂の発展がある
ハンディキャップで人に与えることができない人も、受け取るという役割がある

できなかったこと、苦手なことというのは、あなたはそっちに行く必要がないと自分で映していること
軌道修正のきっかけになる

ワクワクできることを伸ばしていくことが大事

●【SPI・LABO】「スピリチュアルな視点から見た、いじめ・虐待」

<https://www.youtube.com/watch?v=hFP3zEgbIu0>

いじめや虐待を受けることも、魂のチャレンジと捉えることができる

いじめや虐待を受ける子は、生まれる前にわかって生まれてきている

もしかしたらソウルメイトである両親が、1つの新しい愛の姿に気づいてくれるかもしれないという希望を持って生まれてくる

殺されてしまうというところまでは、子供たちも設定してきていないことが多い

無価値観による怒り

親という役割に徹し過ぎない

自分の魂のテーマをわきに置いて子育てに徹し過ぎてしまう

本心を隠したいという偽りの自分が怒りに繋がる

動物たちについても同じ

自分自身が自分の人生を生きること

いじめっ子を叩くことは、怒りの周波数で返すだけ

調和の心で自分の意見を述べる

調和の心で何をやりたいか

自分自身との関わり方が何よりも大事

全部映し出しているのは自分

●【宇宙記憶・胎内記憶】他の惑星から地球に生まれるまでの物語🌍

<https://www.youtube.com/watch?v=a8NnhcFVPjQ>

地球に来る前、とある惑星にいた
田舎星

魔法、エネルギー、磁場という目に見えないテクノロジーが発達していた

目に見える景色は自然豊か

豊かにエネルギーが循環し、そこに住んでる人が体験したいことがしやすいような環境
が整っている

一応肉体はある 姿かたちは地球の子供のような姿
自由に肉体を創造性のエネルギーで変えられる

500年くらい生きていた
お散歩したり、のんびりしていた ただ在るということをしていた

惑星の意識の統合が進んでいるため、ただ在るだけで全てが整い、確立するようにな
っている
ワンネスの意識に到達している惑星

ある時、ここの惑星での体験も満ちたなと思い、長老・神官のところに報告に行った
長老たちが幾何学の模様のようなものをつくり、そこに立つことで身体から魂が抜けだ
せる
肉体は残らず、光に変わって消える

光でできた鳥の姿になって(日本列島くらい大きい)
次の転生するための仮の姿になった

しばらく宇宙中を飛びながらお散歩していた
心も頭もないため、ただお散歩しながら自分自身や宇宙の波動を整えていた

とある時に地球を見つけた
あ、またあそこに行こうと思った

ハイヤーセルフはいろんなところに自分の分身を派遣している
地球以外にも自分の分身はたくさんいる

地球に今自分の分身がいるとわかった
そろそろバトンタッチだなと思った

通常は、地球の自分の分身のスポンジが満たされた時、ハイヤーセルフに情報を保存しに行き、また新しいスポンジをハイヤーセルフから持って行って転生する

ウォークイン
新しいスポンジをハイヤーセルフから持って行くのではなく、宇宙人の自分の分身を入れてしまう
宇宙的な感覚を持ったまま地球に生まれてくる

どんな設定をし、どんなパラレルを用意するか、ミーティングする必要がある
オーロラみたいな次元でエネルギー会議する
オーロラが揺れるだけで物事が決まっていく

地球に行くための最終準備
光の雲みたいな次元
雲の上に立っている感じ
井戸みたいな覗き穴があり、自分の親を確認し、この人で間違いありませんと最終確認し、
後ろに天使が立っていて、「わかりました」と言って、
UFO みたいなものに乗って、いろいろなエネルギーを経由しながら地球にやってきた

頭上30メートルまで見える
そこから先は、胎内記憶

胎内に丸いスクリーンがあり、外の様子が見えた
リーディングで外の会話もわかった

生まれる日が近づくに連れ、地球の周波数に合わせていく

その頃はまだ、どんな設定をしてきたかも覚えている

いよいよ生まれる直前になると、外の様子も会話もわからなくなる
真っ暗になる
先に光があるのが見える
光の先に進んでいけば生まれてこれる

何のために地球に来たのかを生まれる寸前に確認する

一度全てを忘れるけど、その先に物凄い希望や発展があると確信し、知っているから、
生まれてくる

私たちは、上手くいっても、上手くいなくても「大丈夫」な存在

●【UFO に乗った体験】小学 4 年生の時に、肉体で UFO に乗った話 | #宇宙人 #スピリチュアル #目醒め

<https://www.youtube.com/watch?v=wKiDGKHIXX0>

生まれる時に決めてきたことを最善な形になるようにセッティング

何歳くらいになったら目覚めの体験をする

何歳くらいになったら、〇〇と出会ってそのきっかけで〇〇に気づく

一回 UFO で宇宙人たちのサポートのもと整理する

何歳くらいになったらこの天使と繋がる、このマスターと繋がる、といったチャネリングの待ち合わせも事前にする

地球は怖い場所っていうのは誤解、ここは本当は楽しめる場所

みんな忘れていて、最善のためのサポートやガイドがある

直感やインスピレーションを通して、再ダウンロードされる

高次の繋がり、たくさんのファミリーやサポートがあるから、みんな孤独じゃない

決めて行動するのは1人で決めているように見えて、実はそれまでのプロセスの中に家族や様々な支えやサポートがあって、選択している

私たちが思っているほど、三次元の概念通りには動いていない

気づいていない、見えていないところで、様々な三次元の常識では考えられないようなことが動いている

●【宇宙人の記憶】プレアデスの調和な生き方✳️宇宙人としてチャネリングをしていた話🌍

<https://www.youtube.com/watch?v=bqwpHfWnu3w>

プレアデスと地球は縁が深い
ほとんどの人は、プレアデスを経由している

自然豊かな景色
光の粒子の密度が高い
粒子と粒子の間に光がたくさん入っていて、物質だけど光に近い状態
波動が高くなると、他の惑星でもこのようなことが起きる

調和を大切にしていた
調和を大切にしている人たちがたくさんいる

調和を歌で表現したい人、絵・芸術で表現したい人、それぞれたくさんいる

歌で表現したい⇒その瞬間、同じ人がたくさんいるパラレルに移行する
夢に近い感じで、場面が切り替わる
瞬間移動みたいな感じ

チャネリング班にいた
チャネリングを降ろす側にいた

地球に対してメッセージを送っていた
周りがサポートしてくれていた
自分の番が終わると、他の人が別の惑星にメッセージを送り、自分はサポート側にまわった

伝えているというより、好きな調和を好きな周波数で表現するような感じ
それにより交流を起こしていた
それが宇宙外交の1つになっている

それぞれ様々な表現方法を選んで、調和を表現して楽しむ

プレアデスの個性、オリジナリティのカラー

●【宇宙人レッスン】僕が目醒めを決めて進み出した時✨プレアデス人からのメッセージ🌍

<https://www.youtube.com/watch?v=UqvHb0w5Hos>

私たちが生まれてくる前は、口も耳も目もなかった
肉体を持つ前は、ずっとチャネリングやリーディングを使って生きていた

自分の惹かれるもの、自分の直感を信じて、自分に正直に、自分に一致して生きる
柔らかな意識で自分にとって惹かれるもの

チャネリングは、他人と話しているのではなく、宇宙の自分と話している
チャネリングしている相手は本当は自分自身

●【チャネリング】レディガイアと共に「天国のような地球」を創造する★

https://www.youtube.com/watch?v=L_YitkEfJ9o

惑星ホルノン

宇宙の6次元に位置する惑星

地球はレディガイアという意識の肉体

惑星ホルノンにも、惑星自体に意識がある

惑星ホルノンの中心には惑星の意識があるが、地上にも肉体を持った惑星ホルノンの意識がある

惑星の中心にあるホルノンの意識の一部を、地上の肉体に宿らせることで地上にも存在することができている特殊な惑星

レディガイアが望んでいることは、人類と高い次元のパラレルで待ち合わせすること
波動が高いパラレルであればあるほど、レディガイアのエネルギーの濃度が高くなる

天国のような地球というパラレルがあり、レディガイアは天国のような地球を創造しようとしている

一緒に創造してくれる人類がたくさんいると、レディガイアにとって喜ばしいこと

いろいろなパラレルがある中、どこのパラレルに到着するかは、1人1人のその人次第

ハイヤーセルフの私たちが地球に降り立ったということは、地球への愛があるから降り立ってきた

地球への愛を思い出していく

●【SPI・LABO】ハワイのビーチでフリートーク☆ハワイの目醒めを開く楽しみ方 | レムリアの話

<https://www.youtube.com/watch?v=J2TYR1Mglew>

レムリア文明: 私たちの知っている古代文明の前にあった文明

レムリア文明の頃から私たちは輪廻転生している

かつてレムリア人だった人たちが私たちの中にたくさんいる

アトランティスとレムリアのエネルギーの統合が大事

●【SPI・LABO】ハワイ・トークイベント(前半)

<https://www.youtube.com/watch?v=xxsaMSagps8>

アトランティスのエネルギー: 大変革のエネルギー

アトランティスとレムリアのエネルギーの統合: ありのままの自分で人生を変革させていくこと

まず、ありのままの自分のスタンスに戻り、変革を迎える

このセットで統合が起きる

変革だけだと、ズレた状態で大変革してしまう

私たちは変革するためにやってきた

ネガティブを手放す際は、今までお世話になった周波数だから「今までありがとう。卒業します。」と言って手放す

●【SPI・LABO】ハワイ・トークイベント(後半)

<https://www.youtube.com/watch?v=8h2JY-ZQbS4>

統合に向けて手放すことは、高次の存在も源に向かって行っている

目覚めることにワクワクする⇒目覚めに向かって進んでいく

目覚めることにまだしっくりこない⇒まだ目覚める段階ではないから、引き続き地球でのテーマに向き合う

あの人は目覚めから遠い、とか他人の目覚め方が気になること自体が他人軸
自分軸になると、他人のことが気にならなくなる
他人を変える必要はない
自分に集中

●【中村咲太さんの動画とは直接的には関係ないけど、私個人の番外編】

『マンガ 並木良和の目醒め』を紹介したい

※中村咲太さんは、並木良和さんを尊敬されているそうです。中村咲太さんをきっかけに並木良和さんを知りまして、この本を読みました。中村咲太さんの話ともかなり関連性の深い内容で、中村咲太さんの動画と合わせて読むことをおすすめしたいです。

マンガ 並木良和の目醒め

<https://www.amazon.co.jp/dp/B0B23WJCWT/>

非常に感銘を受けました。

参考として、目次を記載致します。

目次

○Introduction

- ・この本に出合った人に、僕がまずお伝えしたいこと
- ・目覚めているかどうかは、もう心配なくていい
- ・僕にもあった「葛藤」「苦悩」の道のり

○1章: 本来の自分を憶い出す

- ・マンガ並木良和が歩む目覚めの道のり vol.1 僕と神との約束
- ・目醒まし時計を仕掛けた日
- ・目を醒ますのは現実を変えるためではない
- ・マンガ並木良和が歩む目覚めの道のり vol.2 「本当の自分を生きたい」と心が叫んだ
- ・「生きづらさ」や「違和感」が教えてくれること
- ・もう周りに合わせようとしなくていい
- ・他の星から来た「スターチルドレン」たち

○2章:こうして目醒めははじまった

- ・マンガ並木良和が歩む目覚めの道のり vol.3 己の未熟さが教えてくれたもの
- ・古代レムリアの力を借りて目醒めよう
- ・日本に生まれたことにも大きな意味がある
- ・マンガ並木良和が歩む目覚めの道のり vol.4 誰もが通る葛藤の時期
- ・宇宙には「できない」が存在しない
- ・目醒めると決めたら過去すらも変わっていく
- ・マンガ並木良和が歩む目覚めの道のり vol.5 すべては必然的に起きている
- ・目の前で起こるすべてはメッセージ
- ・目醒めるとはニュートラルな状態になること
- ・マンガ並木良和が歩む目覚めの道のり vol.6 宇宙は自分自身であると知る日がくる
- ・宇宙意識に還ったら目醒めは加速する
- ・自分は「宇宙」であり「神」である
- ・マンガ並木良和が歩む目覚めの道のり vol.7 自分が変わればすべてが変わる
- ・目醒めたら奇跡は日常となる
- ・目醒めた人と眠り続ける人はもう交わらない

○3章:新しい地球でどう生きるか

- ・マンガ並木良和が伝えるこれからのあり方 祈りの中で生きる
- ・今、全宇宙が地球と人々を見守っている
- ・祈りとは「お願いごと」ではない
- ・現実に一喜一憂する「眠り」、内側に意識を向け自分軸で生きる「目醒め」
- ・パンデミックは古い価値観を壊すための「宇宙からのメッセージ」だった
- ・過去には戻れず、過去の延長という未来もない

○4章:目醒め続けるために毎日できること

- ・日常を使って目醒め続ける
- ・スピリチュアルとは現実を生きること
- ・マンガ目醒め続けるためのワーク1 本来の自分に還る「統合」
- ・マンガ目醒め続けるためのワーク2 古い価値観や信念を手放す
- ・マンガ目醒め続けるためのワーク3 ネガティブな気持ちを吹き飛ばす
- ・マンガ目醒め続けるためのワーク4 神であることを憶い出す
- ・マンガ目醒め続けるためのワーク5 太陽からの恵みで健康を維持する
- ・マンガ目醒め続けるためのワーク6 魂をきちんと自分の肉体に収める
- ・マンガ目醒め続けるためのワーク7 天と地をつないで高いエネルギーを受け取る
- ・マンガ目醒め続けるためのワーク8 自分が立つフィールドを変える

・マンガ目醒め続けるためのワーク9 自分の中にあるエゴを癒す

○エピローグ

- ・2022年から起きること
- ・アセンションを前に生き方が変わっていく
- ・奇跡が日常になっていく

○あとがき

けど、私が思うに、今は眠り続けている人も、もしかしたら数億年、数兆年先というかなり遅れることにはなったとしても、いつかは目醒める時は来るかと思います。
その時、目醒めた人とかつて長い間眠り続けていた人は、交わることでしょう。

●【中村 咲太 公開チャネリング】聖母マリア ～目醒めの“i” はどんな愛？～

<https://www.youtube.com/watch?v=CxjuX96AUOM>

ピラミッドは、5次元の宇宙や別のパラレル、宇宙のいろいろなところと繋がっている波動の高い場所

この前苦しくて自殺しちゃったけど、誰か聞いてくれないかな～ でも、天使のフリしないときっと聞いてくれないから、天使っぽく話してみよう という存在も多にいる

俺天使ほどではないんだよね、プレデアスとかシリウスとか地球のサポートしてるけどそういうでもないんだよね これ以上地球の波動が高くなると地球とコンタクト取れなくなっちゃうんだよね という存在もいる

ハイヤーセルフと繋がって、ハイヤーセルフのマネジメントが入っているとそういう存在と繋がらなくなる

人間関係と同じ 自分と一致した人生を送っていくと人間関係の別れや出会いが出てくる

宇宙のすべては「愛」でできている
密度の違いによって、形成の仕方が違う
(無視や争いすら愛でできている ※けど愛の密度が薄い)

愛を求めている時は、自分と愛を分離させて、愛を探すフリをしなければならない

すべてが愛であり、自分自身が愛そのものである

カルマというのは、魂の傷みたいなもの
愛の密度が薄い時にカルマが起きる

自分を枯渇させることで、相手に愛を与えることは、愛ではない
これでは土ゼロであり、何も生まれていない

大事ななのは、自分自身が愛であると知った上で、自分自身のやりたいことをやり、人を豊かにしていくこと

愛が広がっていくと、いろいろなことを「許す」ということに繋がっていく
許しの中に、自分のことを嫌ってもいいよ、怒ってもいいよ、納得しなくたっていいよ、
相手がどんな反応示したっていいよ、というスタンスで自分自身にとっての愛を表現していく

自分自身が、愛に気づいた生き方をしていれば、自然と自分自身が周りにとっての灯台になる

昔:努力による生き方 ⇒ 波動が荒い 今:愛による生き方

地球そのものが愛の方向に波動を上げていっている

自分の中の自己防衛を無くす

自己防衛も闘い

相手のどんな反応や対応も受け入れる心 受け入れる喜び

これを受け入れられる私はもっと波動を上げれるのではないか、というワクワク

ノー防御によって、自分自身の生き方ができる

波動が上がっていくことへの怖さ

変化の怖さ

そこから来る「これで本当の良いのだろうか」という疑い

自己防衛をするというのは、自分がその周波数を持っていると認めているようなもの
波動を制御するということに比重を置いていけば、自己防衛はいらなくなる

愛そのもので生きるということは「(外向きの)良い人」「(外向きの)真面目な人」でいる
ということをやめるということ

自然な人になるということ

私先にいくわと言って「周りの灯台」になっていく人が、魂的に「良い人」

「無関心」が愛から一番遠い
喧嘩すら愛でできている(相手の存在を認めているから)
自分自身の人生に対してどれだけ興味を持っているか
自分の人生に夢中になって責任を持てるかどうか

自分が自分のことを好きになると、自然とモテるようになる
自分の人生に興味を持つこと
外に愛を探すのではなく、自分自身に愛を向ける

「やりたいこと」の決めていることの中の、まだ決めていない小さなこと、決め見落として
いることに目を向ける

言葉は補足くらいなもの
愛がにじみ出るくらいなところまで行く(灯台になる)

嫌いな人や苦手な人にも愛で包み込む
すべてに対して愛で見れるようになった時、ワクワクが生まれる

そして、嫌いな人苦手な人に対して祝福のエネルギーを送る

目覚めないと、と義務感に変わっていった時は、もう一度ワクワクを思い出す、楽しい
プロジェクトであることを再認識する

【再掲載】●【SPI・LABO】(ラジオ) 最近の地球の浄化の中で、どう目醒めていくか | 阿蘇湧真&中村咲太 | スピリチュアル・フリートーク

<https://www.youtube.com/watch?v=hMiUN4EY6A0>

現実世界で雨が降っていようが、現実で何が起こっていようが、影響されない自分
現実は自分で創っている

自分軸

これに気づくために、様々な出来事が起きる

自然災害で亡くなることのほとんどは寿命で亡くなっている
人生をその中でやり切ったわけだから、お疲れ様という視点で見る
当事者は深いところでは受け入れている場合が多い

周りの人はみんなハイヤーセルフだから、本当に目覚めていこうと思ったら全員目覚めていけるだけの力を持っている

地球に生まれてくるときに、私たちは自分を幸せにするための酸素ボンベしか持ってきていない

酸素の吸い方を人に教えてあげることができるけど、人に酸素を与えることはできない
本当の意味で助けてあげることができない
ゆえに、まずは自分に集中

自分が目覚めて、本当の自分を生きている姿を周りに見せることが、いろいろな人たちのためになる

【再掲載】●【SPI・LABO】阿蘇から中村へ質問☆「命の始まり・命の終わり」

<https://www.youtube.com/watch?v=kMRxUfNUlc8>

死とは、肉体を脱ぐだけ

魂が自分の故郷に帰るだけ

私たちの意識はハイヤーセルフ

地球よりも大きい意識

その意識が、自分の一部を肉体に入れている

さらに奥には源があり、源から分離してハイヤーセルフになっている

一度ハイヤーセルフに戻り、こんな体験があった、来世はこういうことをしよう、と報告、
打ち合わせをする

死後、自分の体験したことをハイヤーセルフに伝えに行く

人によってハイヤーセルフに戻れるまでにかかる時間はそれぞれ
未練があるとなかなか戻れない、受け入れるとすぐに戻れる

死後、すでに亡くなった親しい人と再会する

寿命は決まっているけど、1つではない

いろいろなパターンのパラレルの人生がある

寿命の前に亡くなることもある

カルマの解消ために、予め魂同士で打ち合わせした上での事件もある
全てが全てそうではない

不慮の事故や病気は寿命であることが圧倒的に多い

一番の供養は、残された人が自分の人生を前向きに全うすること
外に意識を向けるよりも、自分に集中

みんなハイヤーセルフから来ているから、魂の信頼が大事

植物状態の人も、生きている限り肉体に魂がある
脳や肉体を介した体験はできずとも、別のところで体験している

亡くなった時にどれだけスムーズに魂の故郷に戻れるかが大事

未練のある上がっていけない魂のたまり場が地獄と呼ばれる場所

幼くして亡くなる子供の中には、魂レベルがとても高く、高齢まで生きずとも十分な人生経験のできる魂であることがある
輪廻転生ですでにいろいろな体験をして、あとほんの少しだけ地上でやることがある場合

お腹の中で亡くなる子は、地球というものがあるらしいと波動を確認するために来ている

生まれてくることを想定していない

深いところでは両親はそのことに同意している

その場合、両親は波動を体験させるための、講師役を担っている

「ありがとうございます。こういう波動なんですね。来世で生かしていきます。」

子供がいなくても幸せな家庭に子供は生まれていきたい

大人側がいかに子供を受け入れる準備ができているか

だが、ケースバイケースであることが多い

両親と子供が深いところで同意しているかによる

同意していないところに子供は生まれてこない

同意しているところに生まれてくる

【再掲載】●【SPI・LABO】「スピリチュアルな視点から見た、障がい・ハンディキャップ」
<https://www.youtube.com/watch?v=s-8VAL-yl1Q>

障害やハンディキャップ

その人にとってのチャレンジ

生まれる前に、こういったチャレンジを今世でしたいと決めてきている
魂を発展させていくために

ハンディキャップがあるない関係なく、本当は誰しもがチャレンジや課題を持っている
そのチャレンジや課題の1つの形

チャレンジを応援し、支え、祝福することが大事

そういったサポートも「ワクワク」を持ってすることが大事
「ワクワク」は一致の証

自分が短所だと思ってることは、光が強すぎて直視できないことを短所だと思っている
だけで、そこにはたくさんの才能や可能性がある

自分の幸せは自分にしかわからない
幸せは自分が決めること
周りにできることは、祝福や応援、サポート

人生は、自分がどんな波動を使ってきたかが大事
ワクワクすること、惹かれることをまっすぐ選ぶ

受け取るということも凄く重要なパワースポット
与えた側も魂の発展がある
ハンディキャップで人に与えることができない人も、受け取るという役割がある

できなかったこと、苦手なことというのは、あなたはそっちに行く必要がないと自分で映していること
軌道修正のきっかけになる

ワクワクできることを伸ばしていくことが大事

【再掲載】●【SPI・LABO】「スピリチュアルな視点から見た、いじめ・虐待」

<https://www.youtube.com/watch?v=hFP3zEgbIu0>

いじめや虐待を受けることも、魂のチャレンジと捉えることができる

いじめや虐待を受ける子は、生まれる前にわかって生まれてきている

もしかしたらソウルメイトである両親が、1つの新しい愛の姿に気づいてくれるかもしれないという希望を持って生まれてくる

殺されてしまうというところまでは、子供たちも設定してきていないことが多い

無価値観による怒り

親という役割に徹し過ぎない

自分の魂のテーマをわきに置いて子育てに徹し過ぎてしまう

本心を隠したいという偽りの自分が怒りに繋がる

動物たちについても同じ

自分自身が自分の人生を生きること

いじめっ子を叩くことは、怒りの周波数で返すだけ

調和の心で自分の意見を述べる

調和の心で何をやりたいか

自分自身との関わり方が何よりも大事

全部映し出しているのは自分

【再掲載】●【SPI・LABO】ハワイのビーチでフリートーク☆ハワイの目醒めを開く楽しみ方 | レムリアの話

<https://www.youtube.com/watch?v=J2TYR1Mglew>

レムリア文明: 私たちの知っている古代文明の前にあった文明

レムリア文明の頃から私たちは輪廻転生している

かつてレムリア人だった人たちが私たちの中にたくさんいる

アトランティスとレムリアのエネルギーの統合が大事

【再掲載】●【SPI・LABO】ハワイ・トークイベント(前半)

<https://www.youtube.com/watch?v=xxsaMSagps8>

アトランティスのエネルギー: 大変革のエネルギー

アトランティスとレムリアのエネルギーの統合: ありのままの自分で人生を変革させていくこと

まず、ありのままの自分のスタンスに戻り、変革を迎える

このセットで統合が起きる

変革だけだと、ズレた状態で大変革してしまう

私たちは変革するためにやってきた

ネガティブを手放す際は、今までお世話になった周波数だから「今までありがとう。卒業します。」と言って手放す

【再掲載】●【SPI・LABO】ハワイ・トークイベント(後半)

<https://www.youtube.com/watch?v=8h2JY-ZQbS4>

統合に向けて手放すことは、高次の存在も源に向かって行っている

目覚めることにワクワクする⇒目覚めに向かって進んでいく

目覚めることにまだしっくりこない⇒まだ目覚める段階ではないから、引き続き地球でのテーマに向き合う

あの人は目覚めから遠い、とか他人の目覚め方が気になること自体が他人軸
自分軸になると、他人のことが気にならなくなる
他人を変える必要はない
自分に集中

●2020年「春分」目醒めのゲートを潜る【宮古島リトリート&ワークショップ】

<https://www.youtube.com/watch?v=kCHXW1lhjVg>

眠りから目覚めへの移行が簡単に移動できる時期が、ゲートが開いてる時期

ゲートが閉まり二極化になると、眠りと目覚めへの移動が簡単には行えなくなる ⇒ 閉まってる時期に目覚めにジャンプしたのが、仏陀やイエス・キリスト

閉まっている時期は、たくさん過酷な修行して目覚めていった
開いている時期は、そういう過程なしに簡単に移行できる

宮古島は「地球の創造」に関係している

人類が地球に来る前に、神やいろいろな存在が地球を創っていった
山を創ったり、海を創ったり

私たちはこれまで眠りの創造のエリアと繋がって創造していった
これからは、創造のラインをアセンション型に新しく繋ぎ変えていく
目覚めの創造

●2019年「冬至」【サファイアの忘年会】宇宙から覚醒のエネルギーが降り注ぐ冬至の夜に。

<https://www.youtube.com/watch?v=5bfuvlWEfdU>

自分の人生そのものと向き合っていく視点が大事

●「統合のスタンス」～どこで統合してる？～

<https://www.youtube.com/watch?v=4ZlOEaPIPNs>

自分自身に正直で素直な生き方

同じ統合のワークをやっている、自分自身に正直に素直な視点じゃないと統合しきれない

眠りのスタンスで統合しようとしてる？ or 完全に目覚めると決めて統合しようとしてる？

●冬至の前にフリートーク | 意識の整理は「わからない」を見つめなおすことから。

<https://www.youtube.com/watch?v=YgkkBnEOTBM>

(自分自身の気持ちが)わからないを無くしていく

わからないであっても、わからないなりに、今わかっていることを確認していく

そして、わかったことはズルズル行かずに決める

これまで決めてきたことも、自分が変化することで、昔決めてきたこともズレていく
「今この瞬間の自分にとって惹かれているもの、捉えているものは何か？」

毎瞬毎瞬自分をアップデートしていく

そして、今この瞬間を楽しむ

運命は決まっているけど、無限に運命があるので、無数にある運命を「選択」していく

●冬至のワーク | イメージワークの捉え方。

<https://www.youtube.com/watch?v=bmvs1RfsP4s>

大事ななのは、ワークではなく「自分自身の行動、選択」

ワーク頼りのスタンスになるのではなく、ワークを使って、自分の行動、選択を最大化していくというスタンスが大事

●【中村咲太のバリ旅】(前半) 2020年 目醒めのリトリート説明会 Movie

<https://www.youtube.com/watch?v=bq14Pz1BvwY>

眠っていた頃は、神は崇める存在だった

本当は、神も自分も同じだけの力を持っていて、役割の違いだけ

●【中村咲太のバリ旅】(後半) 2020年 目醒めのリトリート説明会 Movie

<https://www.youtube.com/watch?v=duEgFmZ9DVQ>

神や宇宙を「外」に見ている時は、本質と向き合うことはできない

自分の中にある「宇宙」を認めていくスタンス

分離のない見方で、宇宙や神と向き合っていく

神という「他人」と話しているのではなく、「内なる神」と話している

自分が受け取った物や感じたことは、自分にとっての「真実」

自分の中と繋がっていくことが本当のチャネリングや目覚めである

バリ島の歴史が始まる前の時代… 宇宙人からも叡智を受け取っていた ⇒ 当時の人は宇宙人も神だと思っていたのだろう

●目醒めていく意識は、ネガティブを扉にできる☆

<https://www.youtube.com/watch?v=PfroeSK4nkA>

ネガティブは「扉」

正直に生きるからこそ出てくるネガティブは「扉」

やりたいことをやっている時に出てくるネガティブは「扉」

ネガティブを手放して扉の先に出ていくことで、意識が広がっていく

●意思の明確さでジャンプする | 「わからない」を選ばない | 家族・恋愛・パートナー | など。

<https://www.youtube.com/watch?v=wutOZxH7o5I>

「現実は自分で創っている」の集まりが地球

人の意識が動いているので、大きなことを起こしている

各々が次の目的地にジャンプしている

自分の意思を常に明確に持つ

「ピュアさ」「真っ直ぐさ」を使う

自分が変われば答えも変わる

自分の中の答えが羅針盤

●自分の中の「ピュア」と向き合うワーク。「ピュアな一致」と「粗い一致」の違い。

<https://www.youtube.com/watch?v=gHjqFIThBkc>

エゴな角度からの一致ではなく、ピュアな角度からの一致

※動画内の、自分の中の「ピュア」と向き合うワークを参照

●「愛」は地球と自分に贈るプレゼント。 | スターシードやライトワーカーの話も一緒に。

https://youtu.be/A0WbEFd3X_M

何かやりたいことを見つけよう、こんなことを成し遂げた、等… 目に見えるところでこれをしたと言えるものがあることで初めて安心できる人もいるが、大事なそれはそれ以上に「どんなエネルギーでやったか」 幸な気持ちでそれをやったか。

何もしていなくても、ただポカポカな気持ちでここに存在しているだけで、世界の役に立っている。

●【SPI☆LABO】魂で遊ぶ生き方 | 希望を表現する大人。

<https://youtu.be/dZyge6ehwBU>

遊ぶ時こそ、真実の自分を生きている

遊んでないということは、真実から遠くなっている

遊ぶ＝楽しむ、楽しむ＝愛する

息抜きが要らないくらいの「遊び」を人生の中心に置く

日常そのものを楽しむことが、使命と一致していく

●【聖母マリアのチャネリング】

<https://www.youtube.com/watch?v=hCqMOMyVZWm>

自分を生きることを貫き、そのほかのことを柔軟にする
勇気を持って自分自身を信頼して変化を捉えていく

人生というのは芸術のツール

地球というのはキャンバス

皆さんは絵具や筆といった道具を使い、地球というキャンバスに絵を描くように、たくさん
のアートを創っていく

●【SPI☆LABO】最近の話 | 4月は春分後の「新しい人生」のスタート。

<https://www.youtube.com/watch?v=Djf7tyg-rol>

愛の循環をサポートするツールが仕事

●新しいアセンデットマスターとの繋がりを深くするワーク | YouTube ライブのお知らせ。
| チャネリンの話など。

<https://www.youtube.com/watch?v=MEZ7STy3mZo>

アセンデットマスター:地球での輪廻転生の輪を抜けた人たち

地球の外側から人類をサポートしたり、導きをしたりすることによって自分の成長をして
いこうという者たち

源に還るための学びという点では我々と一緒だが、源に還るための学び、体験の仕方
の違い

仏陀、イエス・キリスト、聖母マリア、セントジャーメイン、セラピス・ベイ等々…

☆●【ワネス意識のチャネリングとは？】～宇宙そのものの自分で、地球を生きる～
<https://www.youtube.com/watch?v=4k3O34WyXRg>

分離の意識でのチャネリング: 自分の外に天使やマスターがいて、外の存在の彼らと繋がるという認識

ワネス意識のチャネリング: 自分＝宇宙そのもの、天使やマスターは宇宙に存在する、つまり自分の中に天使やマスターが存在する

自分の中の天使性、自分の中のマスター性を自由にダウンロードして生きる

天使やマスターを外に見る視点は自分軸ではない
天使やマスターを自分の中の存在と捉えることで、自分軸になる

☆●チャネリングの個性 | 信頼の大切さ | 自分軸で自分と向き合う etc
<https://youtu.be/HjXHlHUyc6Q>

自分の中の天使性、マスター性
Aさんの中の聖母マリア、Bさんの中の聖母マリア
繋がる先は同じ意識の聖母マリア

けど、Aさんという脳の回路、Bさんという脳の回路を経由するので、AさんとBさんで聖母マリアを見ている視点が違ってくる

自分自身に降りてきたことに疑いの目で見ないように
降ろして、行動して、何かに気づく、というプロセスがセットになってチャネリング
自分自身を信頼することで、宇宙意識の自分との距離は縮まっていく

チャネリングは、質問の仕方も大事
他人軸での質問ではなく、自分軸での質問

●「タネを蒔いて待つ」チャネリング・メッセージ(音声のみ)

<https://www.youtube.com/watch?v=N8dyrojLqT4>

目に見えない行動(意識の変化)も大事

目に見えない行動は、縦軸の上昇

そして目に見える行動により、横軸の幅を広げていく

種を蒔いたら、待つことも大事

待つという行為も、行動の1つ

●★新しいポータブルスクールのご挨拶★ワンネスチャネリングの授業 ～宇宙そのものの自分を生きる『はじまりのプログラム』～

<https://www.youtube.com/watch?v=arNhBDMPMrY>

宇宙には「今」しか存在しない

宇宙ポータブル 自分自身がパワースポットとして

●惑星エルネからのメッセージ(チャネリング)

<https://www.youtube.com/watch?v=hrCZVATmG3I>

地球外生命体の地球サポートグループの人たちが、これまでの目に見えない世界の領域のより多くのサポートを降ろす許可がおりている

宇宙のルールとして、ここまでしかサポートしていけないですよという許可がある

自分の位置では何ができるのか？

10人10色の自分の答えを出すこと

自分自身の内側を楽しむ

自分自身を楽しむことは、どんな環境でもできること

悟りという言葉は、本当のことは「自分自身の内側を楽しむ」ということ

自分の内側を無にすることによって、さらに深いところにあった自分自身を浮上させて楽しむ

その先に10人10色がある

これ以上考えても根本的な解決方法にはならない

今すぐできるけど、シンプルだけど見落としていたものに目を向ける

シンプルにできるということは、源のエネルギーを使っているということ

簡単にできないということは、源のエネルギーから離れているということ

この両者に優劣はない、けどあり方が違ってくる

皆さんがどの道を選ぼうが、辿り着く先は同じ

ハッピーエンドを信じ続けること

●【グラウンディングのワーク】シンプルで日常でできる方法を2つ。

<https://www.youtube.com/watch?v=T3Gm2bL6RTI>

宇宙そのものの意識に興味持ってくると、足元がスカスカになってくる

宇宙そのものの意識で、現実を生きるために、グラウンディング

●【第2回★中村咲太 YouTube ライブ】

<https://www.youtube.com/watch?v=Cx8tzGhN7mc>

揺れない、ブレない心

ハートが開いた状態で心地が良い状態でブレない心

or

ハートを閉ざして何も感じないようにして、ブレないふりをしている状態

ハートが開いた心地良さでのブレない心で

天使とチャネリング、植物としゃべる、動物としゃべる、ミディアムシップをするのも、基本的なやり方は同じ

繋がる周波数が違うだけ

チャネリングは、ハイヤーセルフを通して行う

※ハイヤーセルフがマネージャー役(それっぽい別の存在と繋がらないための)

【再掲載】●「宇宙であり、神である自分自身が、すべてに意味を与える存在 ✨」「自分が自分を創造している 🌍」

<https://www.youtube.com/watch?v=7zXNNsbv0UQ>

意味とは「もとからある」ものではなく、選択である

意味を与えるために、あなたがいる

「宇宙」であり、「神」であるあなた自身がすべてに意味を与える存在

全てに意味はない

だからこそ、宇宙そのものであり、神であるあなたがこの世界に意味を与える

世界はあなたが創っている

あなたがあなたの人生にありありと存在するには、自分にフォーカスを当てることから始まる

●言葉よりも「いつもの自分」が大切★「宇宙意識の共鳴」★自分のピュアな「音」
<https://www.youtube.com/watch?v=5czYQuL5bil>

日常生活でも僕たちは必ず表現してきている

生きてるだけでクリエイターであり、アーティストである

黙って座ってるだけでも、自分の周波数を電波のように発信し、集合意識に伝えてたりする

ワークショップの際、事前にレジユメやメモを用意することはない
日ごろから自分に一致した100の位置に立っていて、必要なことがその時に降りてくるようにすることが大事

起承転結や話術も基本的に一切考えていない

宇宙意識で宇宙意識に表現していくように

まずは、自分の中の正直なものをピュアに出すことから

撮り直しも、編集も基本的にはしない
外向きで話すのではなく、自分の心地の良い自分を出すこと

●仕事との関わりを変化させていく「質問」★ 仕事の意味が変わっていく時期ですね★
https://www.youtube.com/watch?v=VmEkfeF_Esc

仕事を「仕事」という言葉を使わずに説明するなら？

仕事へのスタンスを不安ややらないといけないことから、「魂の雄大な遊び」へ

仕事も遊びも統合されていく

クリエイティブ性、遊び心、子供の心、楽しむ心

●～YouTube を通して目醒めの遊びをしよう～【目醒めのフィールドを創造し、1週間の大きなワークをする。】

<https://www.youtube.com/watch?v=MyoZ1IWkd-4>

- ・目を瞑って、宇宙空間をイメージ
- ・足元には「ゴールドの磁場」
- ・ゴールドの磁場は、とても大きく分厚い
- ・ゴールドの磁場は「目醒めのエレベータ」
- ・意識の中でこの磁場に立つことで、目醒めの環境が整う
- ・まずはイメージや意識の中で、ゴールドの上に☆
- ・このワーク中のイメージでは、いろんな魂の家族が、この磁場に乗っています
- ・ゴールドの磁場の中から「My ポジション」を見つける
- ・マイポジションでは以下の2つをします
 - 光のシャワーを浴びる
- 「宇宙そのものの自分」で生きることを、自分に伝えていく
- ・自分の意志とゴールドの磁場が共鳴を起こす
- ・自分から「宇宙の電波」が波紋のように広がる
- ※目を開けたあとも、イメージを残しておく
- ・ワーク中に感じた「感覚」を大切にしてください☆
- ・目を開けたあともゴールドに立っているイメージを意識して過ごす
- ・全てにおいて「私は宇宙そのものの、無限の存在なので〇〇〇～」
- ・ワークのあとも、
 - ゴールドの磁場の感覚を、意識で覚えておく
 - ゴールドの磁場の感覚を残しながら日常を生きる
- 「宇宙そのものの自分」をベースに全てと向き合う
- ・目醒めの招待状になります☆
- ・「宇宙そのものの自分」の視点を使うとたくさん枠が外れるよ☆
- ・「宇宙そのものの自分」を思い出していくことは、とても神聖な魂の遊びです☆
- ・「宇宙の音」を出す生き方を習慣にする

【再掲載】●宇宙に意味はあるの？「 I love You ★ I love ME 」
<https://www.youtube.com/watch?v=yC0r8OWkhDE>

私たちはみんな創造主
源という存在が分離して、惑星になったり、天使になったり、植物界、動物界、人間界、
と分離していった

でも、元はみんな源

なぜ本来1つだった源が分離したのか？
源自身が、どんな存在なのかよく知るために分離した

分離をして、いろいろな角度でそれぞれが向き合うから気づく

宇宙は、源が自分という存在を知るために創造したゲーム

目的は、宇宙の拡張

いろんな人生を創造することで、創造が膨らむ

私がいることで、私のいるパラレルができています

どんどんパラレルレベルで時空間は拡大、成長していつている

源の中にいた私たちは、完全ワンネスだから「I love you.」がなかった。
「I love me.」しかなかった。
分離したことで初めて「I love you.」が生まれた

「I love you.」は、新しい角度で「I love me.」と言っているということ
今まで自分が見たことのない角度で、「I love me.」と言っている

いろいろな角度で「I love me.」を学んでいる

エゴなワクワクより、ピュアなワクワク
枯渇感から来る欲求は、枯渇感は消えない
ピュアなワクワクが大事

「I love you.」＝「I love me.」

愛で満ちている自分自身を見ていくために

やがて目覚めの道に進んで、源に帰っていく

いろんな景色を見てきた私たちに変化している
いろんなお土産を持って帰っていく

そこに意味はない

意味はないからこそ自由

意味はないからこそ、何をしても良い

どんな形で愛を学んでも良い
究極な自由をプレゼントするために、意味は存在しない

私たちが自由に意味を創って良い

これも愛である

●「許す」とは、頭で求め過ぎることを終わりにすること。すると宇宙そのものの自分が動き出す。

<https://youtu.be/bglqk00rAY4>

肉体レベルの意識で求めるを使う → 許せないという感情

頭、体、心という小さなところで求めない

宇宙そのものの自分の意識で求めているければ、許せないは無くなっていく

宇宙そのものの自分が求めていること

- ・生きていてください
 - ・寿命が来たら戻ってきてください
- 究極的にはこれだけを求めている

自分に対しても、他人に対しても、

- ・生きていてください
 - ・寿命が来たら戻ってきてください
- だけを求める

すると

その上で生きてる間にこれをやってみようよ
という宇宙意識からの提案がおりてくる

●目醒め・宇宙意識・覚醒をスマートフォンに例えて話すと🌈

<https://youtu.be/JjPWq8Tu81U>

スマートフォンのフォルム ボディ → 私たちの体

スマートフォンのチップ → 私たちの脳

スマートフォンのアプリ → 私たちの心

スマートフォンを操作する人 → 宇宙意識

私の心と体が私自身だと思っている

→ スマートフォンがひとりでの勝手にメールアプリやいろいろなアプリを操作していると感じているようなもの

スマートフォンを使っている人がいる、というのが大事

私はスマートフォンそのものではなく、スマートフォンを使っている人である、というのを
思い出していくというのが目醒めるということである

頭、体、心は、過去に反応するだけである

宇宙意識は、新しい創造のプロフェッショナルである

●【YouTube ライブ】SPI☆LABO | チャネラーと数秘カウンセラーの同級生コンビ★

https://www.youtube.com/watch?v=HTPqt3u3f_I

Q:魂の転生は、どのくらいの期間で起こりますか？

A:期間とかは関係なく、亡くなった次の瞬間生まれててもおかしくない。魂の次元は多次元空間なので、今生きてても、次の人生の準備をしたりすることもある。前世と今世がかぶってる人もいる。

多次元的な見方になるので、どの時代のどの自分を体験したいかがポイント

夢を見ている間に、起きてる時と同様に自分の周波数を確認している時があれば、自分の意識の中を整理している時があれば、次の日の準備をしている時もあり、寝ている時に起こっていることはその時その時によってケースバイケース

夢は忘れてても無意識の中で整理になっている

寝ている時に使った周波数も統合により手放していくこと

寝ている時に使った周波数をまとめて起きてくる